

デドメ行政区、ポマッス郡、ベナン共和国

デドメ公立中等学校の

4 教室を擁する 2 棟の校舎および、2 棟のトイレの設置

1. 仕事の報告



デドメのプロジェクト開始のための住民総会

地域の住民たちは計画契約を受け入れ、了承しました。デドメの皆さんは、この援助を非常に待ち望んでいたことを住民総会ではっきりと示しました。承諾によって契約は有効となり、建設が正式に開始されました。デドメ中等学校のために合計 8 教室の校舎 2 棟と合計 16 個室のトイレ 2 棟、およびボーリングによる井戸の掘削と給水塔の建設が計画されています。



建設用地の下準備を行い、砂や小石を搬入できるようにします。デドメ
の住民の皆さんはこの日、準備が間に合うように早起きしました。



測定をおこない、基礎の溝掘りを開始します。



セメントブロック用の砂とコンクリート用の砂利が届きました。



まずブロックを大量に造ります。



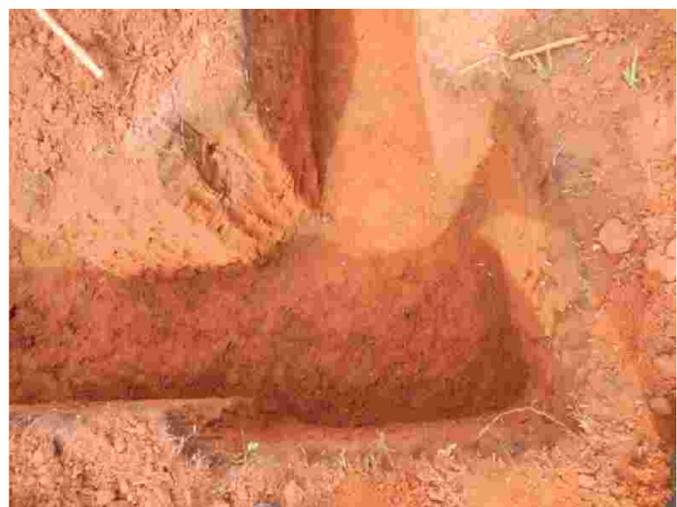
この間に村人たちは基礎を掘りすすめています。



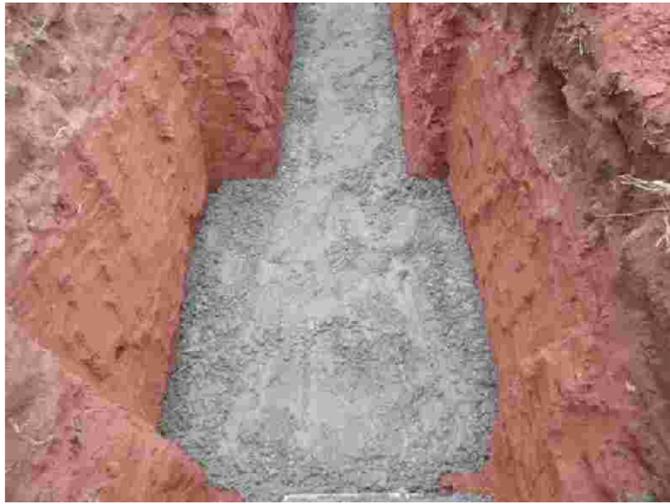
トイレの貯留槽の掘削作業も順調です。



基礎壁と支柱に入れる鉄材が加工されます。



左官工が基礎を水平にする作業を始めています。



続いて基礎にコンクリートの下地が流されます。



壁と柱の鉄筋が固定されます。



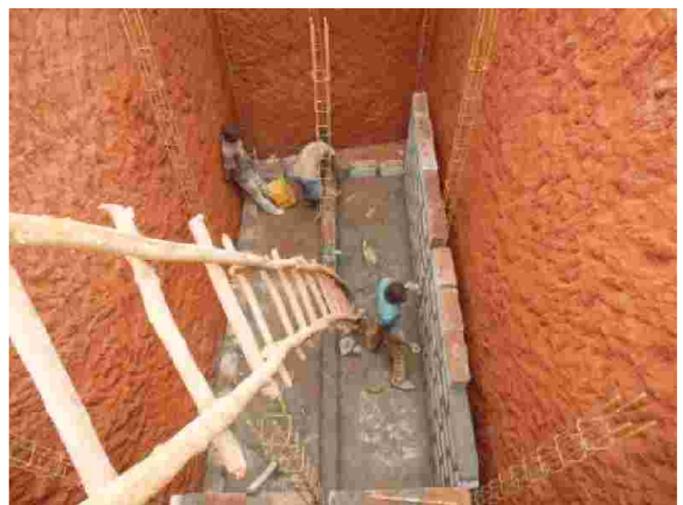
電気工事士によって、避雷針のアースが設置されます。



その上に基礎コンクリートが打たれます。



基礎壁と下部の鉄筋アンカーが
仕上がりました。



一つめのトイレの貯留槽が完成。
左官工たちがとても熱心に作業
をしています。



壁が育ってきました。



ベランダの柱と窓枠下辺の鉄筋に型枠が設置され、コンクリートが打たれます。



ボーリング専用車が登場し、井戸の掘削作業を開始しました。



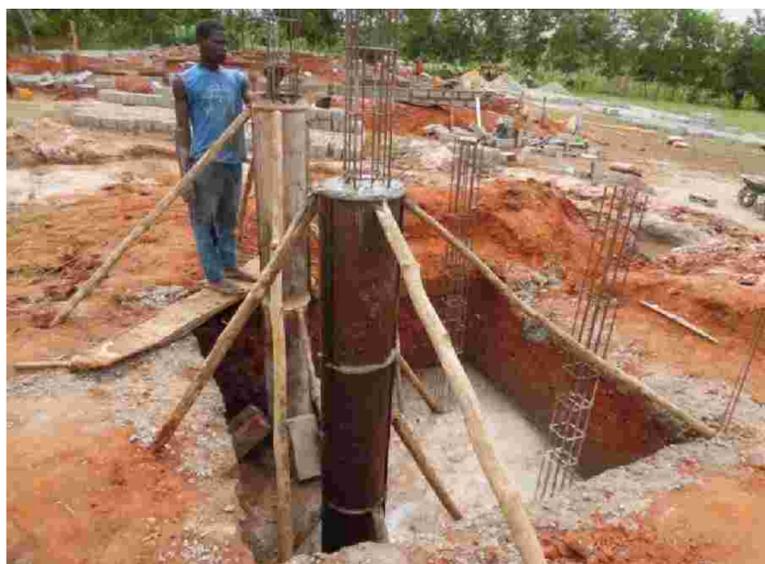
両方の建物にて、上部の鉄筋アンカーにコンクリートを打つための型枠が設置されます。これは全てが一体に仕上がるよう、一度にコンクリートを流す必要があります。



電気工事士が配線用のパイプを設置しています。



上部の鉄筋アンカーが完成し、破風が造られます。



給水塔の建設





セメントブロックの壁で補強したトイレの貯留槽を閉じた上に、
小屋を造ります。



窓が取り付けられ、階段が出来ました。屋根用の木材が切断され、かん
なを掛けられて現場に運ばれました。



屋根の骨組みが取り付けられます。



屋根が完成しました。



給水塔も完成し、ポンプが取り付けられ、タンクが載せられ、塔に上る梯子が設置されました。



トイレ小屋の完成には屋根を待つばかり。



デドメの村人たちが教室の床を充填するための砂を運びます。



現場の風景：左側と右奥に2棟の新校舎、そして給水塔のある水場。

有難うございました！！